

2026年5月8日

各 位

会社名 株式会社ダイキアクシス
代表者名 代表取締役社長CEO 大亀 裕貴
(コード：4245 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役 本田 和博
(TEL：089-927-1122)

中東情勢の緊迫化に伴う当社グループへの影響について

当社は、昨今の中東情勢緊迫化に伴う当社グループの事業への影響について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 現状認識について

中東情勢の緊迫化に伴い、世界的に原油価格の高騰や石油化学製品を中心とした混乱が生じております。当社グループが属する業界全体においても、サプライチェーンの一部が不安定な状況となっており、価格改定や納期調整が生じております。

現時点では、一部の製品原材料・仕入機器や住宅設備商材において納期遅延等が発生する見込みであることを把握しております。一方で、政府による備蓄原油の活用やメーカー各社において代替策の検討が進んでいるとの情報もあり、動向を注視しております。

2. 当社グループへの影響および取組方針について

(1) 環境機器関連事業（総合水処理メーカー事業）

① 事業への影響について

一部の石油関連製品の原材料調達が不安定な状況となっており、仕入価格の改定および納期調整が生じております。現時点において、当事業における業績への影響は限定的であると判断しておりますが、今後、長期間にわたり同様の状況が続いた場合には、浄化槽をはじめとする弊社製品の製造活動および出荷数量の制限につながる懸念が懸念されます。

② 生産状況について

当社としましては、従来通りの供給体制を維持するため、調達先との連携を強化し、安定供給に向けた原材料の確保および生産の影響最小化に取り組んでおります。また、一部の部材については、代替資材の活用を検討中であります。

③ 製品の受注・納入について

既存の受注分につきましては、可能な限り従来通りの納期・条件で納入できるよう努めております。今後の状況によっては、受注制限や供給数量・納期の調整をお願いする場合がございます。

④ 今後の価格改定の可能性について

今後、原材料や輸送費等、各種コストの上昇が継続した場合には、製品価格の見直しを行う可能性がございます。

(2) 住宅機器関連事業（住設販売・流通事業、建築・設備工事業）

① 事業への影響について

当社グループが取り扱う住宅設備機器等の製造メーカーや建築資材メーカー等において、生産遅延や国際物流網の混乱が発生しております。その影響により、一部商品・資材につきまして、メーカー側での受注停止および出荷制限が生じております。

現時点において、当事業における業績への影響は限定的であると判断しておりますが、今後、長期間にわたり同様の状況が続いた場合には、住宅設備機器の納入遅延や、工事現場における工期遅延等が生じる恐れがございます。

② 取り組み方針について

当社グループは、複数の住宅設備機器メーカーや建築資材メーカー等と、長年の取引を通じた信頼関係を構築しており、多様な調達が可能となっております。

現下の状況におきましても、取引先各社と商品および建築資材の納入状況把握および円滑な供給に関して常に協議しており、お客様への商品の安定供給維持および工期の遅延最小化に尽力しております。

③ 今後の価格改定の可能性について

当社グループとしましては、在庫管理の一元化や二次配送の抑制等、各種コスト削減により、お客様への商品納入価格や工事費の低減に努めておりますが、現下の情勢は自助努力の限界を超えるものとなりつつあります。今後の情勢変化に伴い、出荷数量や納期、価格等についてお客様に対してご調整をお願いする可能性がございます。

(3) 再生可能エネルギー関連事業、その他の事業

当社グループにおける2025年12月期の売上高割合は、環境機器関連事業および住宅機器関連事業にて9割超を占めていることから、再生可能エネルギー関連事業およびその他の事業（家庭用飲料水事業、ベンチャーキャピタル事業）につきましては、記載を省略いたします。

3. 今後の見通し

本件は、当社グループに限らず、住宅業界全体の共通課題であると認識しておりますが、当社グループとしては引き続き、中東情勢をはじめとするマクロ経済環境や市場の動向を注視し、情報収集と影響の最小化に努めてまいります。今後、事態の推移により当社グループの事業活動や業績に重大な影響を及ぼす事象が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

以 上

■本件に関するお問い合わせ

株式会社ダイキアクシス 経営戦略本部

Email : ir@daiki-axis.com